

まちづくりキャッチフレーズ

あふれる笑顔 豊かな緑

交流とふれあいのまち倉吉



倉吉のまちで 夢への第一歩

チャレンジショップ「あきない塾」3期目オープン

市では、県・倉吉商工会議所との連携で、倉吉市内での新規独立開業を目指す人を対象にした支援事業「チャレンジショップ事業」を実施しています。

2月6日、第3期生として、創作メモリアルグッズの販売を行う「ばーる」(小椋美智子さん)と、手工芸品や材料を販売する「和布屋 梵(ぼん)」(矢部由香里さん)が、東仲町の「あきない塾」にオープン。二人は、これから1年間、商工会議所から経営指導を受けながら夢の実現を目指します。

この事業は平成15年度にスタート。これまでに4人の卒業生が開業しています。

●主な内容●

- 倉吉市体育協会スポーツ表彰
打吹公園だんご教育奨励賞 ……………2~3
- 平成18年自治公民館長名簿
「第50回倉吉文芸」記念号 ……………4~5
- 倉吉市人権フェスティバル ……………6
- ハート・バリアフリー ……………7
- せきなび/韓日記 ……………8
- くらしの交差点 ……………9~14
- ほけん ……………15
- 伯耆しあわせの郷/キャンパスだより…16

2006 2・15

●倉吉市の人口(基本台帳) 52,742人(ー 40)男 24,946人(ー 17)女 27,796人(ー 23)世帯数 20,120世帯(ー 15)
●外国人登録者数 371人(ー 3)男 106人(ー 2)女 265人(ー 1)世帯数 315世帯(ー 5)(H18.1.31現在)

倉吉市体育協会スポーツ表彰式

を開催します

2月19日 10時～
倉吉未来中心

倉吉市のスポーツ振興に永年にわたり尽くした人、全国大会や中国大会などで活躍した選手・チームが一堂に会し、「平成17年度倉吉市体育協会スポーツ表彰式」を開催します。
今年度は、明倫小学校6年の福田君が、80mハードルで全国2位の成績を収めるなど、多くの選手の活躍がありました。
表彰式は、2月19日(日)午前10時から、倉吉未来中心小ホールにて「打吹公園だんご教育奨励賞表彰式」「日本海新聞スポーツ大賞表彰式」と合同開催します。ぜひお立ち寄りください。



平成17年度倉吉市体育協会スポーツ表彰受賞者

■体育功労賞 【2人】
米原与志美 多賀 正樹

■体育奨励賞 【2人】
河金 甫枝 山中 智

■スポーツ賞(個人) 【20人】

- 村尾 圭太 安藤明日生
- 福田 晃大 宮近 由
- 梅林 裕介 徳井 綾香
- 井勢 天智 三浦 紘明
- 石川 鉄平 山本 彩葉
- 宮川 郁 齊木 俊輝
- 山本 亮子 松本亜沙美
- 横山 早紀 宮川 翔
- 山崎 康弘 小谷 健人
- 山中 健嗣 大田 克人

■スポーツ賞(団体) 【5団体21人】

■東中学校男子ソフトボール部
神原 圭 高橋 篤司

井手本宜文 大前裕太郎

牧田 佳介 中井 優汰

亀井 俊樹 川崎 翔太

山本 恭輔 竹田 航

山崎 竜大 入江 啓太

雑倉 圭吾 高橋 真人

倉吉西高等学校女子弓道部
倉吉総合産業高等学校男子
倉吉総合産業高等学校女子
カヌー部
松田 卓 西井 翔
光村 千春 三崎めぐみ

■全国グランドゴルフ交歓大会鳥取県チーム
牧田 文夫

■スポーツ奨励賞(個人) 【26人】

池田 華林 萩原くらら

青木 愛 内川 結衣

涌嶋 麻衣 矢城 智宏

小椋 咲奈 広瀬 貴之

岩本 真奈 稲葉 大輔

齋江 照美 池田早央莉

綾女 智明 朝倉 俊
坂田 詩史 山根 剛
谷本 将貴 池田 修平
栗原 友貴 政門 将太
入船 貴大 藤井 理沙
伊藤 剛正 津村 佳人

大塩基三子 尾坂 芳枝
野嶋智恵美

■スポーツ奨励賞(団体) 【17団体124人】

■上北条小学校6年女子リレーチーム
植原あゆみ 福本つぐみ
山下まどか 船越 裕美

■河北SS(400mリレー)
池口 友海 山根 桜子

伊藤 明夏 萩原くらら

■西郷ジュニアバドミントンクラブ
村尾 圭太 藤井 健人

宮本 愛規 丸山 涼

倉繁 友也 生部 和己

岡田 隼人 三村 雅人

藤田 育郎 岡田 直樹

伊藤 伸悟

■社小学校5年男子リレーチーム
武本 啓佑 佐伯 亮輔

広瀬 貴之 福田 祥吾

■社スポーツ少年団卓球部男子チーム
子チーム

矢城 智宏 梅林 裕介

鳥飼 健太 広瀬 貴之

河野 優樹 田中 健
■社スポーツ少年団卓球部女子チーム
小椋 咲奈 岩本 幸

「貸します詐欺」に「ご注意ください」

最近、大手金融機関などを装って、「お金を貸します」といった内容の偽者DM(ダイレクメール・携帯メールなど)を送りつけて、保証金や保険金名目でお金を騙し取る新種の手口が急増しています。主に、東京都の貸金業登録を詐称するケースが多く、全国に被害が発生しています。

このような詐欺行為を「貸します詐欺」といいます。被害にあわないよう十分ご注意ください。

「だまされないための心構え三か条」

【第一のポイント】取引関係のないところから突然送られてくる、「お金貸します」とのDM・携帯メールなどに注意。

【第二のポイント】融資をする前に、さまざまなお口実でお金を振り込ませうとする手口に注意。(保証料、保険料などの名目で必ずお金を要求してきます)

【第三のポイント】「貸します詐欺」かもしれないと感じたら、送金の前に次に問い合わせ。

「貸します詐欺」被害ホットライン

■平成 17 年度 倉吉市体育協会スポーツ表彰受賞者

- 東中学校女子ソフトボール部
 - 松本 世良 松井 美香
 - 吉田 彩 広田 紗希
 - 近藤 華 宮川ひかる
 - 牧田 尚子 小林 奏美
 - 盛山 柚香 赤坂 友里
 - 増田 裕佳 川畑 沙絵
 - 小谷今日子 田中 幸穂
 - 入江 美和 赤坂 里奈
 - 柘田 沙織
- 西中学校女子剣道部
 - 宿見 千晴 西村さおり
 - 宿見 梨絵 清水 春花
 - 下垣のぞみ 河田 南
 - 大江 花梨
- 倉吉東高等学校男子陸上競技部
 - 河口 健一 牧田 健吾
 - 川本 将司 山田 翔平
- 倉吉西高等学校自転車競技部
 - 栗原 友貴 政門 将太
- 倉吉総合産業高等学校男子カヌー部
 - 杉本 陵 坂野 和則
- 倉吉道場高学年チーム
 - 高橋 駿太 中尾 榛花
 - 田村 麗紗 田村 耀祐
 - 齋江 照美 吉田 拓洋
 - 佐々木花菜
- 低学年チーム
 - 齋江 貴大 長谷川郁東
 - 山本 浩貴 野広 鉄平
 - 森 捷彦
- 倉吉市剣道連盟一般男子チーム
 - 荒井 芳民 福井伸一郎
 - 山本 康智 谷口 和則
 - 中山 雅敦 吉田 秀一
 - 若 佑樹 金田 大成
 - 藤田健太郎
- 石田紙器野球部
 - 高田 康彦 竹内 政樹
 - 松本 和紀 高多 英樹
 - 森本 貴司 石倉 大介
 - 綱本 大介 徳丸 淳史
 - 西本 伸久 坂口 弘樹
- 倉吉信用金庫野球部
 - 上野 賢一 亀井 秀雄
 - 北窓 淳 松原 幹夫
 - 宮脇 正和 松村 論
 - 田中 友喜 谷口 幸司
 - 朝倉 満之 田口裕一郎
 - 小椋 俊樹 小椋 力
 - 小谷 友明 波田野健吾
 - 長柄 充

【受賞者数】個人50人 団体22団体(145人) 総数195人 (敬称略)

平成17年度 打吹公園だんご教育奨励賞受賞者

打吹公園だんご石谷精華堂の社長であった、故石谷文海さんの遺志による1億5千万円の寄附金を基金積立した、倉吉市教育振興基金の果実で、児童・生徒のスポーツ活動、文化活動に顕著な成績を収めた個人・団体に「打吹公園だんご教育奨励賞」を授与しています。

■スポーツ奨励賞(個人)

【10人】

- 村尾 圭太 青木 愛
- 内川 結衣 福田 晃大
- 宮近 由 稲葉 大輔
- 徳井 綾香 小椋 咲奈
- 矢城 智宏 齊木 俊輝
- 梅林 裕介 矢城 智宏
- 鳥飼 健太 広瀬 貴之
- 社スポーツ少年団卓球部女子チーム
- 小椋 咲奈 岩本 幸
- 岡田 鮎美 別所 由望

■倉吉道場

【7団体】

- 上北条小学校6年女子リレーチーム
- 倉吉市体育協会スポーツ表彰(スポーツ奨励賞)受賞者と同じ
- 河北SS(400mリレー)
- 倉吉市体育協会スポーツ表彰(スポーツ奨励賞)受賞者と同じ
- 東中学校男子ソフトボール部
- 倉吉市体育協会スポーツ表彰(スポーツ賞)受賞者と同じ

■文化奨励賞(個人)

【1人】

- 金浦 慎

■文化奨励賞(団体)

【2団体】

- 倉吉市体育協会スポーツ表彰(スポーツ奨励賞)受賞者と同じ
- 上灘小学校合唱団
- 明倫小学校合唱団

(敬称略)

☎03・5320・4775

(東京都貸金業対策課)
平日…午前9時〜12時
午後1時〜4時30分

※夜間・休日は、留守番電話の「受付ダイヤル」になります。

(被害事例1)

九州地方在住の女性は、自宅に送られてきたDMを見て50万円の融資を申し込んだ。担当者から翌日連絡があり「登録料5万5千円が必要だ。お金は融資のときに返還します」と言われ振り込んだ。

その後も、「登録のエラーが出た」「一時保険金が必要」などと言われ、総額22万3千円を振り込んだが、融資が行われなかった。

DMでは大手の金融機関のグループ会社を装っていたが、東京都の調べでは、そのような業者はいなかった。

(被害事例2)

東北地方在住の男性は、携帯電話サイトで知った業者に、180万円(金利0.9%)の融資を申し込んだ。「信用を確認するため、当社と取引している金融業者から融資を受けてください」といわれ、大手金融業者の2社から総額90万円の融資を受け、指示通り全額を送金した。

東京都の調査では、その業者は都知事登録業者を名乗っていたが、架空の業者であった。また既に電話も通じない状態にあった。※以上の手口のほかに、「信用保証機関への紹介」や「債務テータの改善」などがあります。

平成十八年自治公民館長名簿

倉吉市自治公民館連合会の会長および副会長が、同連合会規約により2月3日の常任委員会で、互選の結果、次のとおり決定されました。

会長 桑本圭二(生田) 副会長 池田壽雄(旭北)・岡野勝義(広瀬町)・小原 一幸(寺谷)

地区協議会長 地区協議会副会長 平成18年2月3日現在 (敬称略)

郷 (10)										上 井 (17)										上 北 条 (10)										自治公民館名	館長名		
上余戸	下余戸	八屋	伊木	山根茶屋	山根	河北団地	上井1丁目	上井2丁目	上井本町	上井柳町	旭北	旭南	旭西	旭東	天神町	大平町	溜町	海田南町	海田東町	福庭東	福庭	清谷	中江西	小田東	小田	古川	下古川	井手畑	新田	中江	大江	穴窪	福田寛治
門脇	杉本	松原	河村	武田	伊澤	石坂	山根	大坂	福井	沢村	池田	福田	小川	前田	盛山	谷田	松井	穂近	伊藤	長井	河口	谷田	広嶋	藤本	山本	岸田	木天	徳田	足羽	河崎	仲倉	裕幸	
愛恭	訓志	昭仁	和幸	政夫	智彦	正美	俊博	春光	哲臣	壽雄	勝聰	聡子	信行	正義	一郎	三郎	観一	貴徳	忠義	和久	薫	至	孝	威	喜幸	幸男	一昭	朗	裕幸				
社 (18)										灘 手 (9)									明 倫 (16)									自治公民館名	館長名				
大谷	大沢	国府	不入岡	和田東	馬場	和茶屋	大谷	寺谷	上神	津原	谷	穴	別所	半坂	尾原	穴	北	八幡	みどり	余戸	河原	鍛冶	鍛冶	廣瀬	越殿	越中	西岩	東岩	瀬崎	福吉	金森	井中正夫	
山本	影井	小谷	山本	合原	小坂	田中	井勢	小原	小林	坂本	長柄	酒田	伊垢	伊垢	筏津	石川	伊藤	秋久	山田	森	徳吉	小倉	山崎	岡野	宮近	西村	田村	大澤	北代	中江	勝行		
喜雄	正美	秀昭	一郎	三徳	武彦	強	勝利	幸	正樹	操	収	照美	和幸	正人	栄俊	博巳	源蔵	孝昭	敏彦	仁	雅人	宏紀	政彦	達也	勝義	均	浩二	俊二	規一				
小 鴨 (23)										高 城													自治公民館名	館長名									
蔵内	西野	天神	鴨川	鴨川	福守	西倉	丸山	北野	北野	打吹	生田	中河	中河	小鴨	菅原	岩倉	大宮	弓削	長坂	長坂	東鴨	下大	富海	立見	椋波	般若	上大	大立	横手	河来	岡	門脇博人	
村本	森本	上田	磯山	富田	新田	中田	柴田	伊佐	前田	南條	桑本	森	桑	丸田	小原	梅林	山田	山下	音田	吉村	内田	石賀	藤川	宮本	山岡	高間	小谷	池田	河野	河本	太田	仲裕	
稔	岩松	周二	良男	敏一	征男	勝弘	一彦	祥一	之進	教光	圭二	康雄	英雄	克孝	勝美	正樹	徹夫	倫俊	勲	美男	由光	嘉昭	一郎	健	武人	優	昇	幸仁	則明				

受賞者が決まりました

「第50回倉吉文芸」記念号

倉吉文芸第50号に、425人から1,412点の作品がよせられました。その中から、受賞者を紹介します。

倉吉文芸賞

応募部門

- 〔詩〕 宍戸さち子
- 〔短歌〕 本間 温子
- 〔俳句〕 長 たつ子
- 〔自由律俳句〕 南場 照代
- 〔川柳〕 安本 善江
- 〔特集〕 稲田 清志

推薦部門

- 〔短歌〕 長谷川とめ子
- 〔俳句〕 鷺見みつ子
- 〔自由律俳句〕 信方 繁子
- 〔川柳〕 大塚美代子

奨励賞

応募部門

- 〔詩〕 長谷川とめ子
- 〔短歌〕 鍛本 梢
- 〔俳句〕 中前 惇子
- 〔自由律俳句〕 穂山紀美子
- 〔川柳〕 山中 康子
- 〔創作〕 柳島 元
- 〔特集〕 大西 弘康

推薦部門

- 〔短歌〕 本間 温子
- 〔俳句〕 石原みつえ

佳作賞

応募部門

- 〔詩〕 宇仁菅 勇
- 〔短歌〕 塚本由美子
- 〔俳句〕 坂本 佳子
- 〔川柳〕 大西 弘康
- 〔自由律俳句〕 伊藤一七子
- 〔川柳〕 入江美津子
- 〔隨筆・評論〕 田中恵美甫
- 〔特集〕 山本美智子
- 〔随筆・評論〕 穂山 萩江
- 〔随筆・評論〕 穴戸さち子
- 〔随筆・評論〕 伊藤 嘉昭
- 〔随筆・評論〕 塚本由美子

推薦部門

- 〔短歌〕 道祖尾 緑
- 〔俳句〕 井木 範子
- 〔自由律俳句〕 海田千津子
- 〔自由律俳句〕 中前 惇子
- 〔自由律俳句〕 入江 啓恵
- 〔川柳〕 上村 佐
- 〔川柳〕 竹信 照彦
- 〔川柳〕 野口 厚

(敬称略)

明倫		成 徳 (23)													上 灘 (12)										西																
旭田町	福吉町	西仲町	西仲町	東仲町	魚本町	新町3丁目	新町2丁目	新町1丁目	大正町2丁目	大正町	明治町2丁目	明治町	研屋町	堺町3丁目	堺町2丁目	堺町1丁目	荒神町	宮川町	宮川町	仲ノ町	葵町	東町	湊町	住吉町	見日町	幸和町	昭和三	三明寺西	三明寺東	東巖城町	田内町	上灘町	下田中町	駄経寺町	米田町	円谷町	虹ヶ丘町	大塚原	栗尾	上余戸住宅	
坂本福朗	谷口義博	安藤充勉	高田嘉昌	桑田東之夫	谷本修一	脇坂幸司	國本光紀	角原重利	広田秀紀	米田勝彦	千熊隆一	亀山隆一	高田佳久	津村春典	山本慶久	山下祐子	土橋宣之	池田忠彦	杉原朝治	倉繁禎元	吉田元光	長谷川東光	馬場茂	穂久仙十郎	石田敏昭	向井純悟	伊東保郎	駒井幸雄	河本繁治	河本光雄	種部光宏	松島孝文	宮脇隆夫	佐々木司郎	福井英紀	内川眞澄	大塚保夫	山口修身	向井文夫	森木豊彦	
高 城 (24)													北 谷 (18)										社																		
福積	旭原	服部	今在家	勝負谷	妻ノ神	昭和田	上福田	下福田	若葉町2丁目	若葉町1丁目	上米積西	上米積東	上米積本郷	下米積	汗干	大河内	つじが丘	森谷	長野	中野	悴野	杉野	沢谷	福富	藤井	横谷	仙隠	志津	尾田	福本	三本	才ヶ崎	秋喜新町	秋喜西町	西福守町	黒見	横田	福光	秋喜	国分寺	
藤田義彦	岸田章敬	高木昇一	市田寿雄	中川広樹	中井孝直	岩本孝志	平岩勉	杉信菅雄	岩本重和	谷本保隆	由田洋一	中野隆	尾崎潤二	米田稔太郎	佐々木正美	牧真二	山崎謙一	西谷昭良	重道里史	笠見重利	山下高司	熊谷見也	治郎丸徹	石井久典	田中茂樹	北村積	森下富男	藤井富男	谷口真一	松島孝志	田熊重雄	古林操	井前義昭	藤井賢一	由井洋之助	杉本章宣	松本宏之	池本義博	小谷卓徳		
関 金 (31)													上 小 鴨 (11)																												
山口	郡家	マロニ工団地	金谷団地B	金谷団地A	大坪団地	滝川団地	城山	大坪	金谷	滝川	本町	中町	上町	安歩	八王子	駅前	大鳥居	松河原	泰久寺	今西	南堀	鴨ヶ丘	堀野	真野	明高	福原	米富	小泉	野添	笹ヶ平	広瀬	耳	生竹仙隠	生竹	若土	中田	福山	石塚	上古川住吉	上古川	
鉄本達夫	牧野清則	市田祐二	西村啓司	長尾秀晴	平田富士男	杉谷光明	門脇美正	荒益正信	石井紀久	石井紀博	高多和弘	森山和延	鳥飼秀人	谷本俊延	鳥飼秀明	住友秀巧	鳥飼達実	福脇幸人	門脇学	原田常寿	高橋政幸	若竹政幸	高倉照由	山方春行	田中好美	水田正	米中	小原宏	原田明宏	山下祐子	永田将樹	入澤須賀雄	森下春雄	矢田克重	向井弘志	太田正史	亀井憲	毛利治良	前田清	海地清	
合計		222		222																																					

*関金地区の協議会長および協議会副会長は2月14日に決定します。

「倉吉文芸賞」を受賞された人の作品を一部紹介します

短歌・応募部門

夏の日に

本間 温子

山陰は因幡どっかい暑きなり

今日の気温は全国一よ

猛暑とて負けたら食べてゆけませぬ

庭師タオルを被りながら

紹介状医師にもらいて戻りたり

朝顔いくつ炎登に閉ず

余熱ある夕べの空を仰ぎつつ

宇宙に飛んだ人を想えり

うたた寝の夫の辺りに聞く遠花火

おもうもふたりに来べき十年

短歌・推薦部門

長谷川とめ子

二回分手もとに残る錠剤の

不思議さ 自問自答している

萩の花咲けば思ひぬダム湖底で

お別れをしたあの大運動会

花少し小ぶりなりしが二番花の

鉄線垣根に広がりて咲く

俳句・応募部門

長 たつ子

飯茶と言ふ言葉さへ知らぬ世に

俳句・推薦部門

鷺見みつ子

宇宙との文信を聞く星月夜

自由律俳句・応募部門

南場 照代

火花が夜空を彩り故郷が膨らむお盆

自由律俳句・推薦部門

信方 繁子

酒の鈍子にコスモス挿して夫の笑顔

川柳・応募部門

安本 善江

わらべうたディスプレイサービスで生き返る

川柳・推薦部門

大塚美代子

生きている証家族の小競合い

詩・応募部門

葉沓

穴戸さら子

とんとんとん

お父が始めた葉仕事

葉は生き物

立ち上がった時

羅漢の髭のように

威勢がよい

伸び上がった

縄れたりしながら

次第に沓の形に

変わっていく

包み込むように

編み上げた葉沓の縁に

カスリの切れ端と

縫い付けると

葉沓の出来上がり

お父が編んだ葉沓

ふかふかの葉沓

履くと綿雪が

ほわっとまといつく

春の雪は甘えん坊

こっそり

葉沓に入りこむけど

お父のぬくみに

負けてしまう

遙かな日の

葉沓のやさしさは

わたしの足裏に

あたたかい

(敬称略)